

貴講座/診療科名

小児外科学

問1. 現在の貴講座・診療科に在籍している男女別医師・研究者人数をご記入ください。

(各医系講座・診療科に送付しておりますので、他講座・他診療科に主たる在籍がある併任者は含めないで下さい)

| 男性医師数 | 男性(医師研究以外)研究者数 | 女性医師数 | | (女性研究者以外)数 |
|-------|----------------|-------|----------|------------|
| | | 子供なし | (妊娠子供中含) | |

| | | | | | |
|---------|----------------------------------|---|--|---|---|
| フルタイム勤務 | 1) 教授 | 1 | | | |
| | 2) 准教授 | | | | |
| | 3) 講師 | | | | |
| | 4) 助教・助手 | | | 1 | |
| | 5) 医科診療医 (専任) | | | | |
| | 6) 医科診療医 (社会人大学院生兼任) | 1 | | 1 | |
| | 7) 大学院生 (専任) | | | | |
| | 8) 研究員 | 2 | | | 1 |
| | 9) その他1 (職種 :) その他2 (職種 :) | | | | |
| 短時間勤務 | 10) 研究生 | | | | |
| | 11) その他1 (職種 :) その他2 (職種 :) | | | | |
| | 12) 上記のうち貴講座在籍中に育休を取得した人数 | | | 2 | 1 |

講座・診療科内の意思決定

| | 男性 | 女性 | 非該当 (○で囲む) |
|---------------------------|----|----|------------|
| 13) 講座・診療科内の各種委員会等の委員延べ人数 | | | 委員会等なし・その他 |

問2. 出身医師・研究者 (事務・技術職員を含まない同門会員等)の男女別人数をご記入ください。

(多少の誤差はあっても構いませんので、できるだけ非該当にせず人数でご記入ください。)

| | 男性 | 女性 | 非該当 (下記の場合○で囲んで下さい) |
|---------------------------|----|----|------------------------|
| 1) 全出身医師・研究者数 (大学在籍者を含む) | 10 | 3 | 不明・その他 |
| 2) 上記のうち、休業者数(固定の勤務先がない人) | | 1 | 不明・その他 |
| 3) 同門会等の役員数 (各種委員会等の延べ人数) | 2 | 0 | 同門会役員なし・その他 |

問3. 現在、貴講座・診療科として、大学在籍中の子育て中・子育て希望の女性医師への仕事・家庭両立のための配慮はどの程度されていますでしょうか？該当する欄に○をつけてください。

(3) および (6) は当直免除期間・許容育休期間を決められていればその期間も記入してください)

| 積極的に配慮・支援 | 希望がある程度配慮する場合、常に | 希望が出れば、配慮する | 原則配慮しない | 事い非をな該しい（女性医師など） |
|-----------|------------------|-------------|---------|------------------|
|-----------|------------------|-------------|---------|------------------|

| | | | | |
|--|--|---|---|---|
| 1) 勤務時間の軽減（時間短縮、フレックスタイム等） | | | | ○ |
| 2) 仕事量の軽減 | | | | ○ |
| 3) チーム制（複数主治医制）による負担軽減 | | | | ○ |
| 4) 当直（免除期間：妊娠中・ <u>産後</u> （どちらかに○を）～子供が歳ヶ月になるまで） | | | | ○ |
| 5) 子供の病気・学校行事のための有給休暇取得 | | | ○ | |
| 6) 在籍中の妊娠・出産（挙児希望に対し） | | ○ | | |
| 7) 産休明け後の育休取得（最大許容期間：12ヶ月間） | | | | |

*上記配慮の代わりにデメリットはありますでしょうか？

- 8) 給与面 なし()、ある(○)：具体的に()
 9) キャリア面 なし()、ある(○)：具体的に()
 10) その他 なし()、ある(○)：具体的に() 臨床医の負担が↑↑()

*男性医師が子育て支援を希望した場合、上記を女性医師同様に配慮されますか？

- 11) 同等地に配慮()、少しほれ配慮(○)、男性医師は原則配慮しない()

*その他にも貴講座・診療科として在籍女性医師・子育て中医師への支援事項があれば、下記枠にご記入下さい。（当直回数半減、メンターや女性医師親睦会による相談体制がある、など）

問4. 現在、貴講座・診療科として、出身者（=同門会会員）の女性医師の仕事・家庭両立のための配慮はどの程度されていますでしょうか？該当する欄に○をつけてください。

| 積極的に配慮 | 希望がある程度配慮する場合、常に | 希望が出れば、配慮 | 原則配慮しない | 人い非をな該しい（女性医師など） |
|--------|------------------|-----------|---------|------------------|
|--------|------------------|-----------|---------|------------------|

| | | | | |
|--|---|--|---|--|
| 1) 出身者（関連病院等在籍者）への産休・育休支援（応援医師派遣など） | | | ○ | |
| 2) 休業中の女性医師への復帰支援（研修のあっせん、復帰にサポート体制のある勤務を紹介など） | | | ○ | |
| 3) 人事としての勤務地配慮（夫の勤務地を考慮など） | ○ | | | |

*男性医師が子育て支援を希望した場合、上記を女性医師同様に配慮されますか？

- 4) 同等地に配慮(○)、少しほれ配慮()、男性医師は原則配慮しない()

その他にも出身（同門会）女性医師・子育て中医師に配慮している事項があれば、下記枠にアピールして下さい。

女性医師の内々で話をしてもらっている。

➤ (今回の情報提供の試みについてでも、サポートの会の開催時期についてでも、広島県医師会女性医師部会へのご要望・ご意見等ございましたら、下記枠にご自由にご記入ください。